

■『学問の政治性』言語活動1 評価の観点

評価規準	評価基準		
	A【十分満足】	B【おおむね満足】	C【改善の手立て】
1 知識・技能			
主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。〔2ア〕	「無意識のバイアス」の具体例と、その問題点や影響について指摘できている。	「無意識のバイアス」の具体例を挙げる事ができている。	年齢・貧富の差・人種・学歴などによる偏見の例を示す。
2 思考・判断・表現			
「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。〔B(1)エ〕	文章中の表現を理解し、自身の身の回りに即した例を用いて説明するとともに、自分の価値観についても考察することができている。	文章中の表現を理解し、自身の身の回りに即した例を用いて説明することができている。	「学習1」「学習2」を振り返らせる。
3 主体的に学習に取り組む態度			
文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	進んで本文を検討し、考えを整理して学習課題に取り組んでいる。	指示に従って学習課題に取り組んでいる。	ノートやワークシートをもとに学習課題に取り組ませる。

■『学問の政治性』言語活動2 評価の観点

評価規準	評価基準		
	A【十分満足】	B【おおむね満足】	C【改善の手立て】
1 知識・技能			
主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。〔2ア〕	資料で述べられている内容とその前提を的確に読み取ることができている。	資料で述べられている内容とその前提を読み取ることができている。	「言語活動1」を振り返らせる。
2 思考・判断・表現			
「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。〔B(1)イ〕	資料で述べられていることの要点をつかみ、本文で述べられていたことと共通する点を指摘したうえで、自分の考えを根拠とともに説明することができている。	資料で述べられていることの要点をつかみ、本文で述べられていたことにも言及しながら、自分の考えを根拠とともに説明することができている。	本文で述べられていたことで自分の考えを補強する内容はないか確認するよう促す。
3 主体的に学習に取り組む態度			
文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	進んで本文を検討し、考えを整理して学習課題に取り組んでいる。	指示に従って学習課題に取り組んでいる。	ノートやワークシートをもとに学習課題に取り組ませる。